

東中延一丁目町会のSDG s への取組

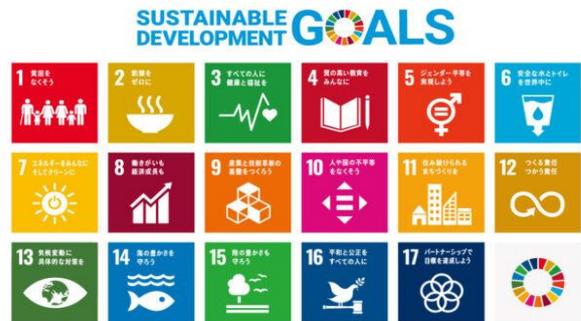
SDG s とは、2015年に国連で採択されたもので、社会・環境・経済に関する17の事柄です。

その概要は、このまま世界の環境が悪化を続け、貧しい人が発展から取り残されてしまうと、世界は立ち行かなくなるという危機感から、社会・環境・経済の問題について取り組んでいこうというものです。

2030年までに実現させることを目指しています。

東京都も品川区も、SDG s を積極的に推進している自治体です。

2023年度（令和5年度）より東中延一丁目町会も各事業部ごとに、誰一人取り残さないよう配慮しながらSDG s に取り組んでまいります。



東中延一丁目町会は持続可能な開発目標（SDG s）を支援しています。

町会の具体的取組みと諸活動との関連性

これまでの私たち町会活動は、SDG s に掲げる目標（ゴール）に沿うものでした。

これからも、町会活動に合った形でのSDG s の目標（ゴール）に無理なく取組み、かつ持続的に行い社会への貢献につなげます。

また、これを機にSDG s マークのピンバッジを購入し全町会員の世帯への配布やセミナーを開催し、町会内での推進機運を高めてまいります。

- 1、町会全体の活動は1の目標（貧困をなくそう）に向けての活動を行います
- 2、防災防火・地域安全部等の活動は11の目標（住み続けられるまちづくりを）に向けての活動を行います。
- 3、厚生・総務部は3の目標（すべての人に健康と福祉を）に向けての活動を行います。
- 4、こども育成・青年部は5の目標（ジェンダー平等を実現しよう）に向けての活動を行います。
- 5、ごみの減量化、資源化の活動は12の目標（つくる責任つかう責任）に向けての活動を行います



東中延一丁目町会は持続可能な開発目標（SDG s）を支援しています。